日本航空 OB 乗員
有志の会ニュース

2011. 11. 24

No.11-048

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob1@gmail.com

安全で明るい JAL

JAL本体に対するリスクも！

その疑念がぬぐえないのにJSJに出資？

乗員養成を滞らせることは
いつか来た道！

いびつな年齢構成の山谷がまた？
早急な訓練再開が求められる！

最近の乗員速報に見る職場の状況

乗員速報 58-49
乗員速報 58-54
乗員速報 58-55
乗員速報 58-68
ジェットスタージャパンの問題、
訓練中止となった訓練生の声など

「ジェットスタージャパン（ホームページより抜粋）
2012 年に国内線の就航を予定している新ローコストキャリア。
東京（成田）、大阪（関西国際）を始め、札幌、福岡、沖縄などへの路線を検討。
カンタスグループの 100%子会社であるジェットスター航空、日本航空株式会社、
および三菱商事株式会社の 3 社の協力により発足」

JAL グループ再生の状況について

—2011 年度上期決算から—

乗員速報 58-82

- ◆ 純資産は更に厚くなり 3,000 億円を超える状況
- ◆ 自己資本比率 更生計画の最終目標を 8.6%上回る実績を上げています
- ◆ 累損等については 2010 年度末で計画よりも 1,583 億円多く減らしてきています。そして 2011 年度上期にて累損残高は 695 億円
- ◆ 現金および現金同等物の残高は新たに定期預金に、それだけキャッシュフローに余裕が出てきたものと考えられます。

”果たして整理解雇は必要であったのか？訓練の中止が会社が生き残るための唯一の選択肢だったのか？　新人賃（年間効果額 100 億円）がなければ会社は存続できないのか？　ヨーロッパ・米州西海岸の勤務は１泊（２泊化による費用増は１ステーションで年間約 1,000 万円）でなければならないのか？ ”